



東京消防庁災害時支援ボランティア

ボランティア通信【第163号】



広報活動及び総合震災訓練

日野消防ボランティア



令和7年11月11日（火）実践女子大学で、秋の火災予防運動の機を捉え、総合防災教育の一環として、VR車による仮想災害体験を実施するとともに、家具転倒防止、#7119、マイ消火器等の広報の他、災害時支援ボランティアの募集を同時に実施しました。消防署の後方支援活動や防災訓練指導支援は地域貢献の一つでもあると説明したところ、近隣の学生に防災意識を高める非常に関心を持ってもらえたことから、近隣の学生の防災に対する意識の向上が図れたことは、地域防災力の向上につながりました。

令和7年11月29日（土）総合震災訓練では、図上訓練の流れの中で、災害時支援ボランティアが、消防署の後方支援活動を行いました。ボランティアリーダーがチーム編成を実施し訓練の中で発生した傷病者役の職員に対し応急救護活動を実施したり、仮設トイレの設定や庶務班の給食訓練の支援など、震災時の消防署を想定し実施する活動を署員とコミュニケーションを取りながら、体験しました。

今後は、今回の訓練検証結果をもとに、登録人数を増やし、後方支援体制の強化を図っていきます！

